

証明書記入にあたっての詳細は、別冊 通達編の証明書の備考を参照のこと

買取再販における不動産取得税の特例措置用

証明書の発行依頼者の住所と氏名について、作成する日の現状により記載してください。

耐震基準適合証明書

証明申請者	住所	東京都千代田区〇〇〇
	氏名	リフォーム不動産 株式会社
家屋番号及び所在地	東京都千代田区〇〇〇	
家屋調査日	〇〇年〇〇月〇〇日	
適合する耐震基準	1 建築基準法施行令第3章及び第5章の4の規定 ② 地震に対する安全性に係る基準	

家屋番号と所在地は調査を行った住宅の建物登記簿に記載されたものとなります。

1. 建築基準法施行令の耐震基準に適合するもの
 2. 建築物の耐震改修の促進に関する法律の耐震基準に適合するもの
 のいずれか適合する番号に○を記載してください。

上記の住宅が地方税法施行令附則第9条の3第1項第1号ニに定める基準を満たします。

証明年月日 〇〇年〇〇月〇〇日

証明を行った方の情報を記載してください。(以下の1～4のいずれかの選択制)

1. 証明者が建築士事務所に属する建築士の場合

押印は認印でも構いません。

証明を行った建築士	氏名	増改築 一郎	印
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	一級建築士	登録番号 △△-□□□
			登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
証明を行った建築士の属する建築士事務所	名称	株式会社増改築一郎建築士事務所	
	所在地	東京都千代田区□□□	
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	一級建築士事務所	
	登録年月日及び登録番号	△△-××××	

2. 証明者が指定確認検査機関の場合

証明を行った指定確認検査機関	名称		印
	住所		
	指定年月日及び指定番号		
	指定をした者		
調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者	氏名		
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号
			登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
	建築基準適合判定資格者の場合		登録番号
			登録を受けた地方整備局等名

3. 証明者が登録住宅性能評価機関の場合

証明を行った	名称	印
--------	----	---

調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者検定合格者	氏名		登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		
	建築基準適合判定資格者検定合格者の場合		合格通知日付又は合格証書日付	
			合格通知番号又は合格証書番号	

4. 証明者が住宅瑕疵担保責任保険法人の場合

証明を行った住宅瑕疵担保責任保険法人	名称		印	
	住所			
	指定年月日			
調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者検定合格者	氏名		登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		
	建築基準適合判定資格者検定合格者の場合		合格通知日付又は合格証書日付	
			合格通知番号又は合格証書番号	

(用紙 日本産業規格 A4)

〈参考〉

耐震基準に適合すると判断した理由書の様式例は以下のようなチェックシートとなります。

(以下の様式は一般社団法人日本建築士事務所協会連合会の耐震診断チェックシートとなります)

別紙2

平成 年 月 日

耐震診断チェックシート

証明申請者	住所										
	氏名										
家屋番号及び所在地											
診断	実施者	住所									
		氏名									
	実施年月										
証明	証明を行った建築士	住所									
		氏名									
	資格	1. 一級建築士 登録番号 () 2. 二級建築士 登録番号 () 登録都道府県 () 3. 木造建築士 登録番号 () 登録都道府県 ()									
	証明に用いた基準	1. 建築基準法施行令 2. 耐震改修促進法の基準 ①木造住宅の診断基準 ②RC造建築物の診断基準 ③SRC造建築物の診断基準 ④S造建築物の診断基準 3. 品確法の基準 4. その他 ()									
建築物概要	建築地										
	構造種別	1. 木造		2. RC造		3. SRC造		4. S造			
	階数			延面積		m ²					
	設計年	年		竣工年		年					
耐震補強の有無	補強概要	1. 有	1. 壁増設 ()箇所 2. 鉄骨ブレース ()箇所 3. 柱補強 ()箇所 4. その他 ()箇所								
		2. 無									
耐震診断	診断回数と判定	1. 1次診断 判定: $I_s \geq 0.8Z = ()$									
		2. 2次診断 判定: $I_s \geq 0.6Z = ()$									
	方向	X				Y					
		指標	形状 SD	経年 T	構造耐震 I_s	判定	形状 SD	経年 T	構造耐震 I_s	判定	
	結果	階	5								
			4								
		3									
		2									
	階	1									
木造	診断種別と判定	1. 一般診断 判定: 評点 ≥ 1.0									
		2. 精密診断 判定: 評点 ≥ 1.0									
	方向	X				Y					
		指標	耐力	必要耐力	評点	判定	耐力	必要耐力	評点	判定	
結果	階	3									
		2									
		1									
証明者所見	建築物の改修・劣化状況等										
	耐震性能										

建物外観写真

建物平面図